

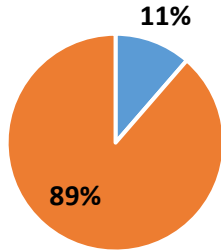
川崎地域連合 新型コロナウイルスによる会社事業所の影響調査結果

調査期間 4月27日～5月31日 アンケート方式
協力組織 44(事業所・労組)

Q1. 4月、5月の基本賃金(固定手当含む)が減る可能性は？(残業などは除く)

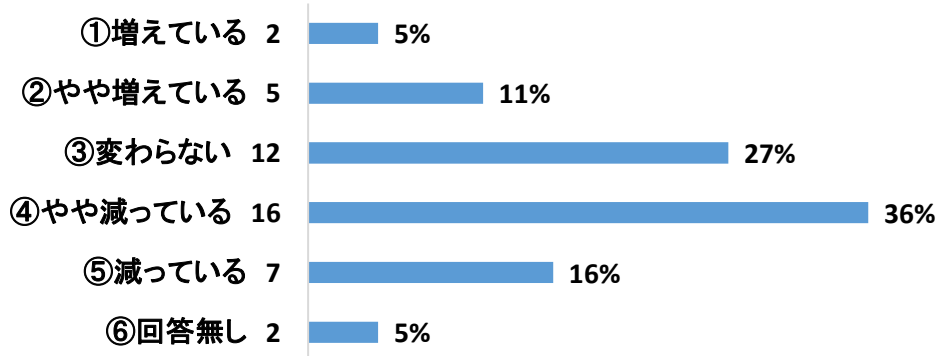
A1.

■ ①ある 5 ■ ②ない 39



Q2. 4月の残業申請は前年同時期に比べ

A2.

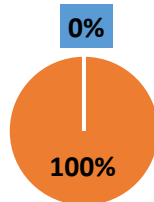


Q3. ウイルスの煽りを受け、雇用者を減らす見込みは？

A3.

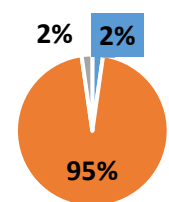
正社員

■ ①ある 0 ■ ②ない 44



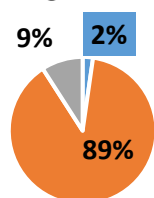
派遣社員

■ ①ある 1 ■ ②ない 42 ■ ③不明 1



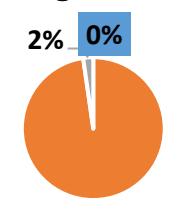
契約社員

■ ①ある 1 ■ ②ない 39 ■ ③不明 4

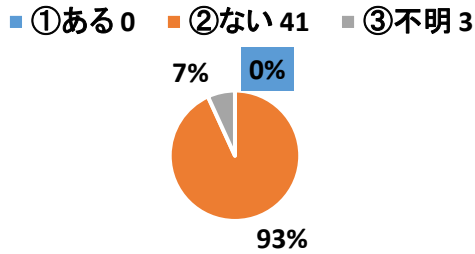


雇用延長者

■ ①ある 0 ■ ②ない 43 ■ ③不明 1

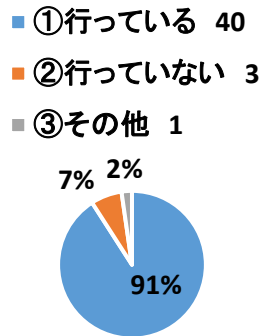


パート・アルバイト

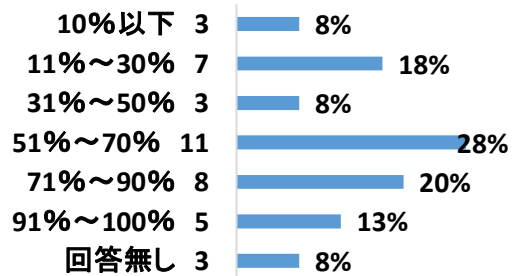


Q4. 事業所全体の勤務体系について

通常勤務



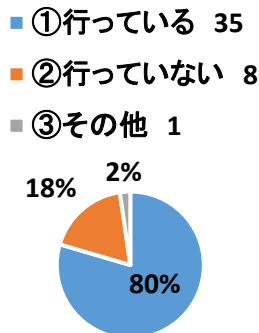
勤務割合



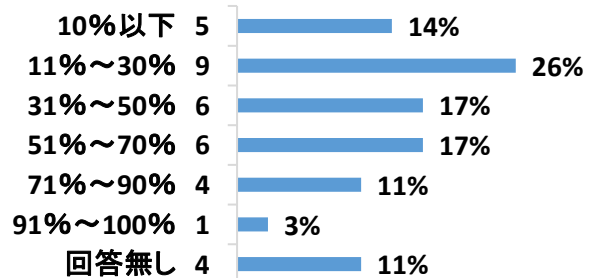
【その他コメント】

○ 政府の方針の通り、人との接触を8割回避としているが、仕事上どうしても出社しなくてはならず、3密回避を徹底し取り組んでいる。

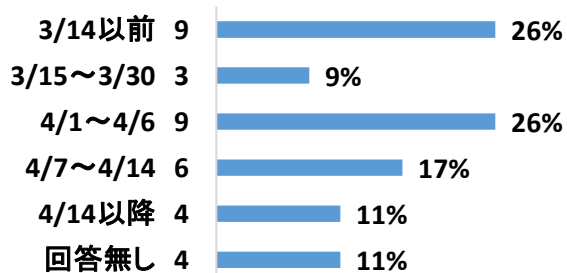
テレワーク勤務



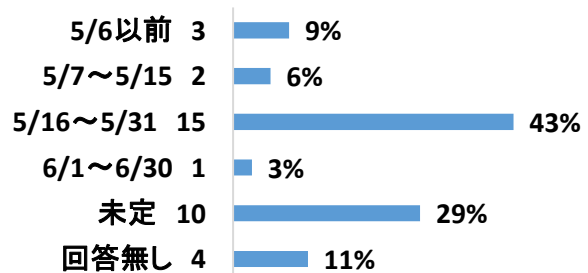
勤務割合



勤務開始日



勤務終了日

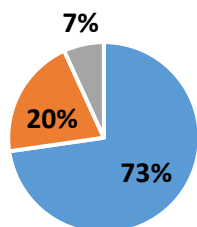


【その他コメント】

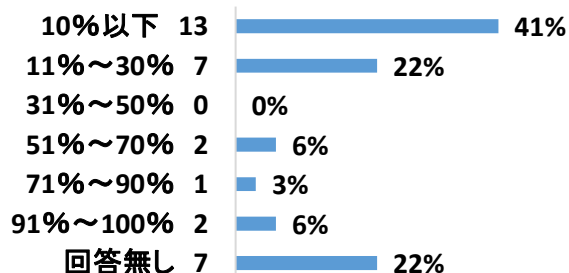
○ 本来テレワーク勤務は存在しないが、コロナ対策として在宅勤務者として約10%程度対応している。

時差勤務

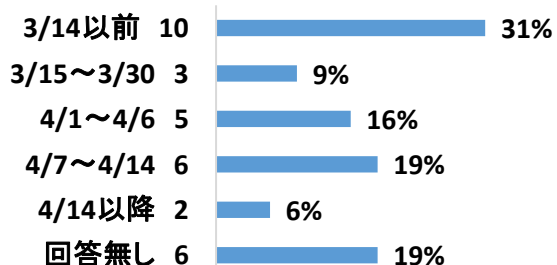
- ①行っている 32
- ②行っていない 9
- ③その他 3



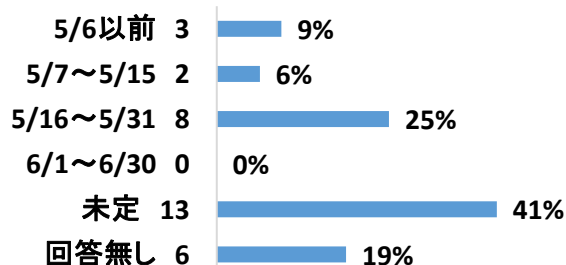
勤務割合



勤務開始日



勤務終了日

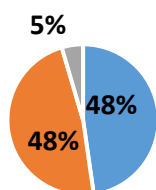


【その他コメント】

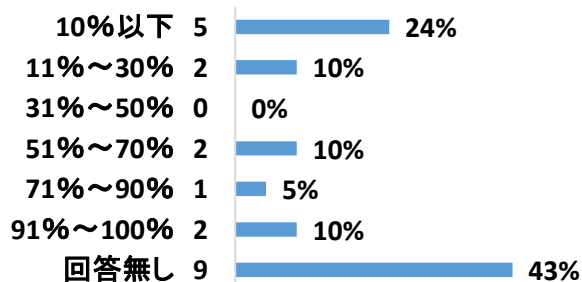
- 時差勤務については働き方改革の観点から本人希望で本年3月から実施している者もいる。短時間勤務も育児短時間職員がいるがコロナに関連しての短時間勤務者はいない。
- 短時間勤務については、一部の社員に適応しており、新型コロナウイルス対策に対応した勤務体制は実施していない。

休業・休暇

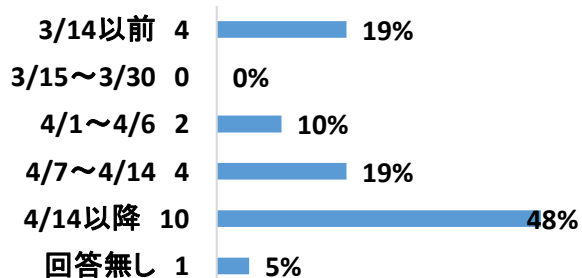
- ①行っている 21
- ②行っていない 21
- ③その他 2



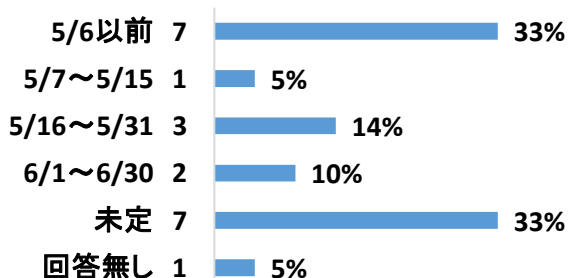
勤務割合



勤務開始日



勤務終了日

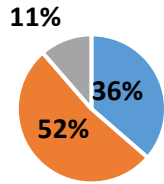


【その他コメント】

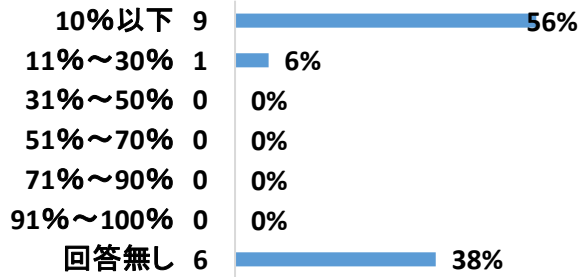
- 4月25日～5月6日まで在宅勤務と有給休暇で対応
- 自宅待機(職場要員をミニマム化して、仕事に備えて自宅で連絡待機とする。出勤と看做し扱い(10%))

短時間勤務

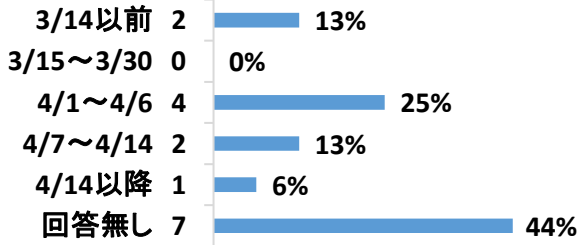
- ①行っている 16
- ②行っていない 23
- ③その他 5



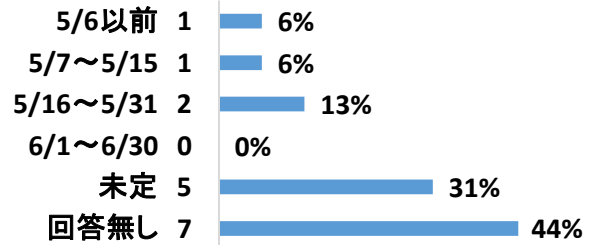
勤務割合



勤務開始日



勤務終了日

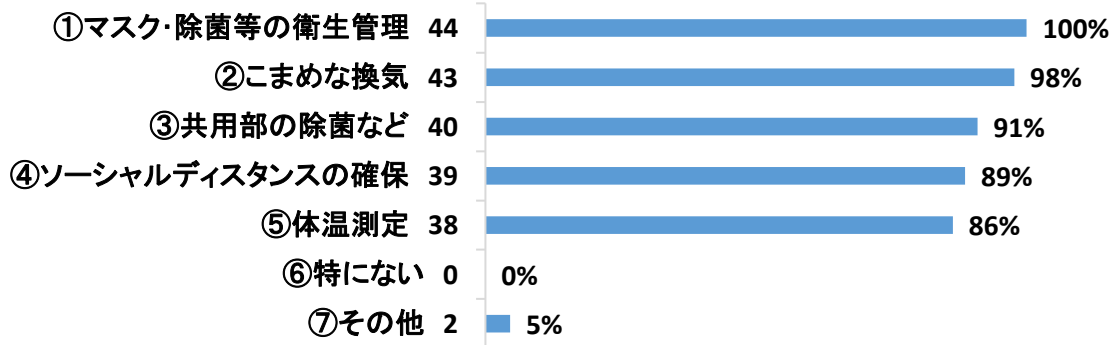


【その他コメント】

- 短時間勤務制度はあるが、コロナ禍が理由で短時間ではない。

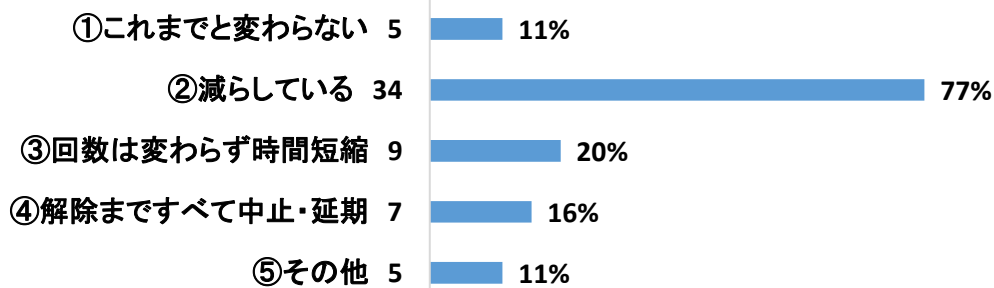
Q5. 事業所が執務場所(出勤時)にお願いしていることは？(複数回答可)

A5.



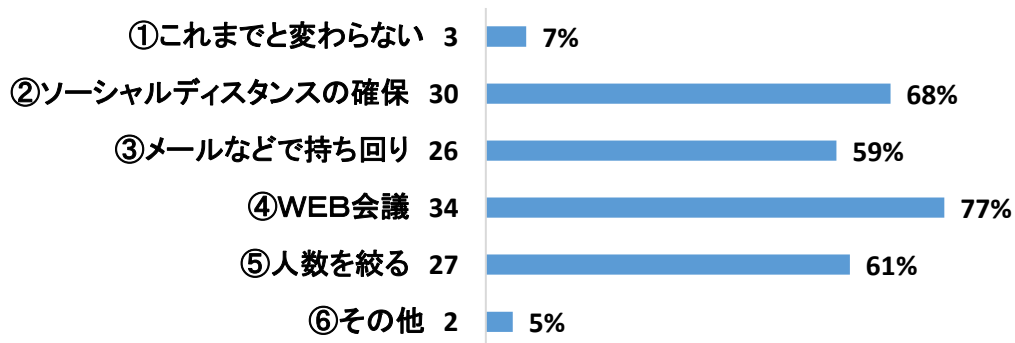
Q6. 職場内会議の回数について(複数回答可)

A6.



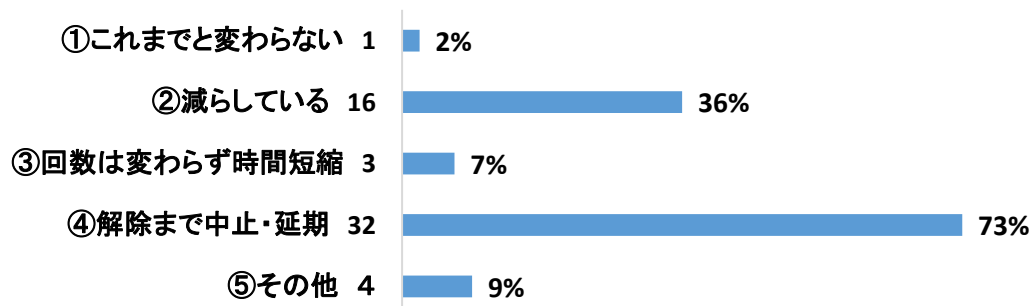
Q7. 職場内会議の方法について(複数回答可)

A7.



Q8. 会社・事業所主催の各種研修について(複数回答可)

A8.



以上